

○ 地震力の計算

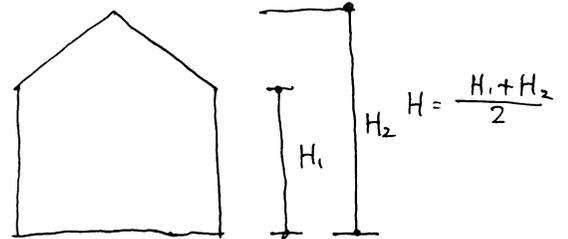
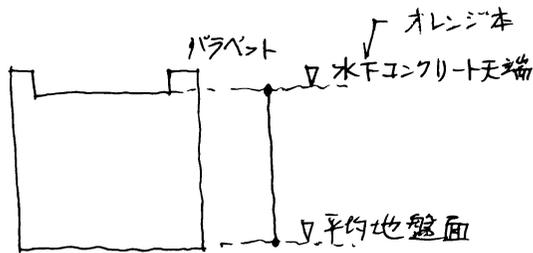
$$C_i = z \cdot R_t \cdot A_i \cdot C_o$$

$$A_i = 1 + \left( \frac{1}{\sqrt{d_i}} - d_i \right) \frac{2T}{1+3T}$$

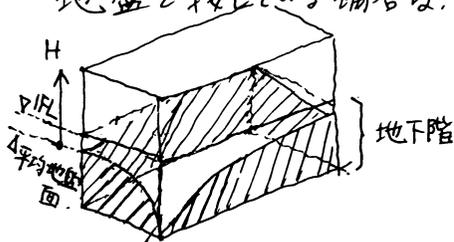
$T = h(0.02 + 0.01d)$  ← 精算法で計算する場合、初期剛性を用いる、基礎固定とする。R<sub>t</sub>が略算法で計算した場合をFとするときは、3/4まで低減可。

h: 当該建築物の高さ(m)

d: 当該建築物の柱及び梁の大部分が木造又は鉄骨造である階(地階をのぞく)の高さの合計のhに対する比



一次固有周期は、地下階の階高の2/3以上が全て地盤と接している場合、または地下部分の外周圍が左図の如くに全周圍見付面積の75%以上の地盤と接している場合は、Hとする。



$$R_t = \begin{cases} 1 & (T < T_c) \\ 1 - 0.2 \left( \frac{T}{T_c} - 1 \right)^2 & (T_c \leq T < 2T_c) \\ \frac{1.6T_c}{T} & (2T_c \leq T) \end{cases}$$

$T_c = 0.4$  (第一種)  $0.6$  (第二種)  $0.8$  (第三種)